

裁判官へのオンラインインタビュー を実施しました！



熊本地方裁判所では、「法の日」週間行事として、11月10日(水)及び11月12日(金)に、熊本県内の小学校4校を対象に裁判官へのオンラインインタビューを行いました。



11月10日(水) 白旗小学校6年生

民事部の河原裁判官へ「裁判官になって辛いこと、楽しいことは何ですか。」「判決を迷ったときはどうしているのですか。」などのインタビューがなされました。裁判の流れの説明にも真剣に耳を傾けてくれました。

11月10日(水) 飽田南小学校6年生

民事部の河原裁判官へ「実際に「異議あり！」と言う場面がありますか。」「裁判官ならではの口癖はありますか。」などのインタビューがなされました。裁判官の「NGなし」のインタビュー姿勢に生徒のみなさんが積極的に質問をしてくれました。



11月12日(金) 豊野小学校6年生

刑事部の安曇裁判官へ「ずっと同じ裁判所で裁判官をしているのですか。」「判決を言い渡すときはどんな気持ちですか。」などのインタビューがなされました。裁判官が小学生に法服を披露する場面もありました。

11月12日(金) 吉松小学校6年生

刑事部の安曇裁判官へ「ドラマの裁判と実際の裁判は同じですか。」「心に残る事件はありますか。」「憲法や法律をすべて覚えているのですか。」などのインタビューがなされました。先生も交え、笑い声も聞こえる和やかな時間となりました。



参加者からいただいた感想(一部抜粋)

- ・裁判官は固いと思っていたけど、違った。
- ・今回のインタビューで裁判官に前より興味を持った。
- ・今日聞いたことを家族や友達に伝えたい。
- ・ドラマと現実の裁判は違うという話が印象に残った。



小学生のみなさん、参加していただきありがとうございました。熊本地裁では、今後もこのような行事を実施していきます。